

---

# 灰色の鳩

涼吹 翼

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

灰色の鳩

### 【Nコード】

N7325H

### 【作者名】

涼吹 翼

### 【あらすじ】

その鳩の周りからすべてがなくなってしまった、みんなが戻ってきてほしい。そう思った鳩が見たものそれは……。

消えてしまった、消えてしまった……  
すべてがなくなってしまった。

みんなでおしゃべりしていたあの電柱、ボクが帰るあの家の屋根にある巣、いつもおばあさんがパンを分けてくれるあの公園。暗い……とても暗い。ここはどこなのだろう？

なにも見えない、なにも聞こえない。なぜこうなってしまったのだろう。

朝、巣から起きて。昼、おばあさんのパンを食べて。夜、電柱の上で話して。

それから？それから。

家に帰ろうとして、飛ぶのに疲れていたから歩いて横断歩道をわたっている。

横からすごい光と、クラクションの音と、

……激痛と。

その後からみんな消えてしまった……

みんなどこ？さみしいよ……戻ってきて、一人にしないで。

急に周りが明るくなってきた。だんだんと視界が開けてきた。

そこには、ボクの友達と、おばあさんと……血まみれの、ボク？みんな泣いている。

なぜ泣いているの？また会えたのに。

ああ、そうか……消えてしまったのはみんなじゃなくてボクなのか。泣かないで？たしかにボクは消えてしまった。

でも、まだ君たちは消えていないのだから。

君たちが泣いていると泣いているボクまで悲しくなるよ。  
また戻りたいと思ってしまっよ。

ああ、また周りが暗くなってきた。  
消えてしまった、消えてしまった……

すべてがなくなっ

(後書き)

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7325h/>

---

灰色の鳩

2010年10月14日18時29分発行